

千葉商科大学 プレスリリース

会計大学院 特別講演会 10月5日開催 「超高齢化社会をデザインするー公共部門のあり方と日本社会ー」

千葉商科大学(学長:原科幸彦)会計大学院会計ファイナンス研究科(研究科長:趙珍姫)では、10月5日(土)に前東京国税局長の藤城眞氏をお招きし、「超高齢化社会をデザインするー公共部門のあり方と日本社会ー」と題した特別講演会を開催します。

超高齢化社会や産業構造の変化が加速するなかで、生活上のリスクをカバーする社会保障へのニーズは高まる一方ですが、それは私たちの税負担やリスクテイクにも影響します。政府にどのような役割を期待するのか。そして、一人ひとりの「自助」、家庭や地域社会における「共助」と、政府や自治体の「公助」とをどのように組み合わせればよいのか。これからの社会のカタチが問われています。今回の講演会では、政府の役割と財政の現状、これからの社会のあり方の選択肢等について、参加者の皆さんと共に考えます。

会計大学院へ入学を希望する方、財政やこれからの社会のあり方について世間ではあまり語られていないことを聞いてみたい方等、どなたでもご参加いただけますので、どうぞお申し込みください。

◆千葉商科大学 会計大学院 特別講演会

【日 時】2019年10月5日(土) 14:50~16:20

【会 場】千葉商科大学 1号館 1103 教室 ※公共交通機関をご利用ください。

【参加費】無料

【申込方法】Web ページの申込フォームよりお申し込みください。



【講師】前東京国税局長 藤城眞氏

【略歴】

1984年東京大学教養学部卒業(国際関係論)、大蔵省入省。仏国立行政学院(ENA)留学、仙台局米沢税務署長、アフリカ開発銀行理事、国際金融情報センター・ブラッセル事務所長、主税局企画官、総務省行政管理局管理官(定員・独法総括)、主計局主計官(内閣・司法警察・財務担当)、同(文部科学担当)、主税局税制三課長、関税局総務課長、内閣官房行革事務局次長、理財局審議官、関税局審議官、東京税関長、東京国税局長。2019年退官



本学会計大学院(会計ファイナンス研究科)は、高度な専門性が求められる公認会計士・税理士・FP等の会計分野の人材を深い学識及び卓越した能力を培うことを通じて育成する専門職大学院です。

【問い合わせ先】

千葉商科大学 大学院・社会人教育センターオフィス [TEL] 047-373-9755 [Email] grad@cuc.ac.jp

CUC 千葉商科大学
Chiba University of Commerce

www.cuc.ac.jp